

教科	書写	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標 単元のねらい) (小	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文字の旅	1	○「文字の旅」を読み、知っていることや興味をもったことを話し合い、日本の文字の歴史を知る。	日本の文字の歴史について知っている。	文字が日本に伝わって現代に至るまでの流れについて考えている。	日本の文字の歴史について関心をもち、調べていこうという意識をもっている。
六年生で学習すること	1	○1年間の学習内容や学習の進め方について確認し、書写学習に対する意欲をもつことができる。	1年間のめあてや学習内容について知っている。		1年間の学習内容を知り、書写学習に対する意欲をもっている。
2 文字の大きさと配列 『歩む』	3	○文字の大きさと配列を理解することができる。 ○文字の大きさと配列に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○文字の大きさと配列を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 メモー話し合いメモ (書く速さを意識して)	1	○目的にふさわしい書く速さについて理解することができる。 ○許容される書き方について知り、関心をもちることができる。	目的に応じた書き方について理解している。 許容される書き方について知っている。	さまざまな場面に適した書き方について、話し合っている。	メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かしていこうとする意欲をもっている。 許容される書き方を知り、関心をもちている。

<p>3 文字の組み立て方(三つの部分) 『湖』</p>	<p>3</p>	<p>○三つの部分の組み立て方を理解することができる。</p> <p>○三つの部分の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○三つの部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>三つの部分の幅の違いと点画の形の変化について理解している。</p> <p>三つの部分の組み立て方に気をつけて書いている。</p>	<p>三つの部分の組み立て方について考えている。</p>	<p>三つの部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。</p> <p>他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>【レッツ・トライ】 ノート—国語のノート</p>	<p>1</p>	<p>○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方を理解することができる。</p> <p>○書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもち、工夫して書くことができる。</p>	<p>学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。</p> <p>学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。</p>	<p>学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。</p>	<p>書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き表し方を工夫して書こうとしている。</p>
<p>【レッツ・トライ】 リーフレット— 校外学習のリーフレット</p>	<p>1</p>	<p>○用紙全体に対する文字の大きさや余白のとり方に気をつけて、配列を整えて書くことができる。</p> <p>○読み手にわかりやすく効果的に伝えるための、筆記用具の工夫について理解することができる。</p> <p>○書写で学習した内容を、学校生活に生かしていく意欲をもち、丁寧に書くことができる。</p>	<p>読みやすく書くための基準について理解している。</p> <p>文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。</p>	<p>読みやすく書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。</p>	<p>書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。</p>
<p>【知りたい 文字の世界】 文字の成り立ち</p>	<p>1</p>	<p>【知りたい 文字の世界】 文字の成り立ち</p>			<p>文字の成り立ちについて関心をもち調べている。</p>

<p>4 文字の大きさと配列、点画のつながり 『思いやり』</p>	<p>3</p>	<p>○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。</p> <p>○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて書くことができる。</p> <p>○文字の大きさと配列、点画のつながりを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>点画のつながりについて理解している。 配列のポイントについて理解している。 点画のつながりに気をつけて書いている。 用紙に対する文字の大きさに気をつけて、文字の中心を行の中心に揃えて書いている。</p>	<p>点画のつながりについて考えている。 用紙に対する文字の大きさと配列について考えている。</p>	<p>点画のつながりについて関心をもっている。 配列に気をつけて書こうとしている。</p>
<p>5 文字の大きさと配列、点画のつながり(小筆) 『この道や行く人なしに秋の暮』</p>	<p>3</p>	<p>○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。</p> <p>○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて書くことができる。</p>	<p>文字の大きさと配列について理解している。 点画のつながりについて理解している。 用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書いている。 点画のつながりに気をつけて書いている。</p>	<p>用紙全体に対する文字の大きさについて考えている。 点画のつながりについて考えている。</p>	<p>他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや点画のつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。配列や点画のつながりについて関心をもっている。</p>
<p>【レッツ・トライ】 文化—『枕草子』を書く</p>	<p>1</p>	<p>○文字の大きさと配列に気をつけて書くことができる。</p>	<p>文字の大きさと配列について理解している。 文字の大きさと配列に気をつけて書いている。</p>	<p>文字の大きさと配列について考えている。</p>	<p>伝統的言語文化の教材を書く意欲をもっている。 文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>

<p>【レッツ・トライ】 小筆—小筆を生かして書く</p>	<p>2</p>	<p>○小筆を学習や生活のなかで生かす活動に、意欲的に取り組むことができる。</p> <p>○筆使いに気をつけて、小筆で書くことができる。</p> <p>○行の中心や余白のとり方に気をつけて書くことができる。</p>	<p>小筆の持ち方や筆使い、配列について理解している。 筆使いに気をつけて、小筆で書いている。 配列や余白のとり方に気をつけて書いている。</p>		<p>小筆の持ち方や筆使い、配列について理解している。 筆使いに気をつけて、小筆で書いている。 配列や余白のとり方に気をつけて書いている。</p>
<p>■好きな言葉を書く (『実現』『夢』『仲間』『友情』)</p>	<p>1</p>	<p>○好きな言葉を選び、自分のめあてを設定し、めあてに気をつけて書くことができる。</p> <p>○6年間で学習したことを生かして、意欲的に取り組むことができる。</p> <p>○毛筆で選んで書いた言葉を、硬筆で書いて確かめることができる。</p>	<p>これまで学習した配列や字形の整え方について理解している。 自分で選んだめあてに沿ったポイントに気をつけて書いている。</p>	<p>これまで学習した配列や字形の整え方について理解している。 自分で選んだめあてに沿ったポイントに気をつけて書いている。</p>	<p>6年間で学習したことを生かして、自分のめあてを設定し、書こうとしている。 他の学習場面においても、字形の整え方や文字の大きさに気をつけて、配列よく書こうとする意識をもっている。</p>
<p>書きぞめ 『理想』 『伝 統を守る』</p>	<p>6</p>	<p>○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。</p> <p>○文字の大きさや組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○文字の中心に気をつけて書くことができる。</p>	<p>書きぞめの姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。 これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。</p>	<p>書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。</p>	<p>書きぞめに関心を持ち、書こうとしている。 他の学習の書写場面でも、よい姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>6 学習のまとめ 『旅立ちの時』</p>	<p>1</p>	<p>○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、めあてに気をつけて書くことができる。</p> <p>○文字の大きさに気をつけて書くことができる。</p> <p>○学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。</p>	<p>これまで学習した内容について理解している。 これまで学習したことを生かして、自分の課題に気をつけて書いている。 文字の大きさや配列に気をつけて書いている。</p>	<p>1年間の学習を振り返り、自分の課題について考えている。 文字の大きさや配列に気をつけて書こうとしている。</p>	<p>1年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。 他の学習場面でも、文字の大きさや配列など、これまで学習したことに気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>

<p>1年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。 他の学習場面でも、文字の大きさや配列など、これまで学習したことに気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>	<p>1</p>	<p>○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。</p>	<p>効果的に書くための基準について理解している。 文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。</p>	<p>効果的に書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。</p>	<p>他の学習場面でも、配列に気をつけて書くことを、その目的や効果を考えて成果物に生かそうとしている。</p>
--	----------	---	--	---------------------------------------	---